



大千住

Oh! Senju Map

千住を楽しむ3ステップ

まずは

カフェ・グルメめぐり

近年、大学の増加に伴い、若い世代のニーズに合わせておしゃれな飲食店やカフェが急増中！飲食店激戦区でもある千住のカフェ・グルメの最新情報をご紹介します。



もっと

まちなかアートを堪能

新旧が混在する千住には、まちなかを見渡す文化的な一面も。古民家、リノベ、ものづくりの工房のほか、庭園が自慢の銭湯など、身近なアートであふれています。



さらに

千住の穴場へ

かつて宿場町として栄えた歴史を感じさせるまち並みが、千住の魅力のひとつ。名酒場も多く、飲食店の台所を支える足立市場も要チェックです！



▲足立区街アートコンテスト投稿作品(投稿者：すぎさん)

まずは

カフェ・グルメめぐり

学生から年配の方まで、さまざまな世代の人がまちを行き交う千住。ここ数年、古いまち並みに溶け込むように点在するカフェや飲食店が、世代を問わず人気です。



1 cafe わかば堂
路地裏の民家を改装した隠れ家的カフェ。
☎03-3870-6766



2 和食板垣
地元の名士・板垣信春氏の建てた築80年を超える「板垣邸」を改装した和食店。☎03-3888-3970



3 rojicoya 路地裏寺子屋
築100年の古民家で、書道・日本茶・侍体験から落語会まで、多彩な文化を体験。(要予約)
☎03-6812-0780



2 和食板垣(外観)
まちのひとつのランドマークにも。千住には時を重ねた建物を活かした店が多い。



4 Kiki北千住
築90年の日用品と喫茶のお店。
☎kikititasenju@gmail.com

●路地裏の古民家カフェ

2006年に東京藝術大学の千住キャンパスが開設され、今では5つの大学が集まる学生のまちとなった千住。「大学ができてから若い人が多くなって、食べ歩きで買われるお客さんが増えました」と、千住に50年住む「槍かけだんご かどや」のおかみさん。おかみさんの話す通り、学生の増加に伴ってまちを歩く人々の年齢層に大きな変化が見られる。若い世代のニーズに合わせてるに、おしゃれなカフェや飲食店が続々と増えているのだ。

明治時代の末ごろまで、旧日光街道を離れると農地が広がっていた千住。当時のあぜ道を残して家が建ち、複雑な路地の多いエリアが今もあちこちに残る。そんな一本入った路地に「cafe わかば堂」をはじめ、「Kiki北千住」といった古い建物を利用したカフェが点在し、今、千住には外からのお客さんが増えている。「Kiki北千住」の店主・まさたろうさんは「千住に引っ越して来たのは、商店街や個人商店も多くて八百屋さん、ギャラリーなど、まちに文化を感じたのと、なによりこの物件に一目惚れしたからです。あまりに素敵な建物だったので、住居は近くの別の古民家に移して、日用品と喫茶のお店をはじめました」と話す。たしかに千住には商店街がたくさんあり、「杉本青果店」をはじめ、元気の商店の姿をよく見かける。

●飲食店激戦区の千住

カフェのみならず、築80年を超える建物を利用した『和食板垣』も、2020年11月にオープンしたニューフェイス。「この素敵な建物をなんとしてでも残したくて、思い切って購入したのがきっかけです。建物の雰囲気を最大限に活かすことを考えて、和食料理店をはじめました」と、オーナーの近藤さん。古いまち並みに新しいお店が溶け込んでいる姿を見ると、まち一体となつて古い建物を大事にしているのが感じ取れる。『和食板垣』は、その建物の居心地の良さと絶品の和食が評判で、週末はなかなか予約が取れないほどの人気店だ。

このほかにも千住には味が評判の飲食店が多数。人気のハンバーガー店「SUNNY DINER 本店」をはじめ、洋食、エスニックなど多種多様なグルメが楽しめる。絶品グルメを求めて外からわざわざ足を運ぶ人も多く、実は飲食店激戦区の顔も持つのだ。



5 槍かけだんご かどや
つくたてを炭火で炙って作る焼きだんごは必食。
☎03-3888-0682



6 杉本青果店
新鮮な野菜を届けてくれる学園通りのアメリカンサイズ！
☎03-3881-3216



7 SUNNY DINER 本店
ハンバーガーもボートもドリンクもアメリカンサイズ！
☎03-3888-3211

もっと

まちなかアートを堪能

歴史ある千住のまちは芸術やアートなど、文化的な一面も持つ。アート、古民家、手仕事、銭湯をテーマに新旧が混在するまちなかへ。



8 仲町の家
千住の旧家「石出家」の別邸。戦前に建てられた日本家屋を活かした文化サロン。☎03-6806-1740



9 BUoY(ブイ)
演劇やアート展示を行うほか、カフェも併う文化複合施設。
☎info@buoy.or.jp

●昔も今もアートなまち

江戸時代から琳派をはじめとする絵師が住み、暮らしの中に美術品があった千住は、旧家から発見された芸術品などで特別展(区立郷土博物館)の開催ができるほど、その質と量は群を抜いている。また、『橋戸稲荷神社』に保存されている左官の名工・伊豆の長八作の鏝絵(こてえ)をはじめ、旧家だけでなく神社仏閣にも貴重な品々が多数残る。古くから千住は芸術と馴染みのあるまちなのだ。

現在、千住は「リノベのまち」として注目を集めている。歴史あるまちだけに、ユニークなりノベ空間が近年続々と誕生。20年以上廃墟となっていたボウリング場と銭湯跡を改装した「BUoY(ブイ)」はステージや稽古場、カフェとギャラリーを備えたアート空間に変貌。一方“観る”だけではなく、“作る”をテーマにした複合施設も。空き家を活用した「せんつく」は和食、ワークショップスペース、キッチンをはじめ工作道具や洋裁道具などの道具の貸し出しも行う。

江戸時代は、千住南部の堤防やまちの建設で活躍した、石出掃部介吉胤(いしかもん)のすけよし(たね)を先祖に持つ石出家の別邸は、アートプロジェクト「音まち千住の縁」が文化サロン「仲町の家」として活用。展示、音楽の公演などを随時開催するほか、縁側でゆったり休んだり読書したりとふらりと訪れた人が交流する場にもなっている。「千住のことについて何でも聞いてください」と、コンシェルジュの山本さん。独自の視点でまちのことをいろいろ教えてくれるのもうれしい。

●まちなかのアート

丁寧なもののづくりをする若い職人も多い。作り手の作業場とアトリエが一体になったお店もあり、靴、鞆など革製品で人気の『天神ワークス』や個性的なデザインで話題の靴の工房「HOLY CRAP!」など、新進気鋭の職人たちの作品に出会える。靴工房に併設する、センスとこだわりの光る古着店「Sole Cakes」をはじめ、セレクトショップもチラホラ。そんなもののづくりのまちに来たかには、こだわりの一品を見つけて持ち帰りた。

まちの中で出える芸術のひとつに「銭湯」がある。宮造りのカッコいい外観、繊細な彫刻を施した屋根などの装飾、中に入れば立派な銭湯絵。『キングオブ縁側』と呼ばれる日本庭園が自慢の『タカラ湯』、元デザイナーの3代目ご主人制作のグッズが注目を集める『ニコニコ湯』など、各々の銭湯で趣が異なり、まるで小さな美術館のようだ。



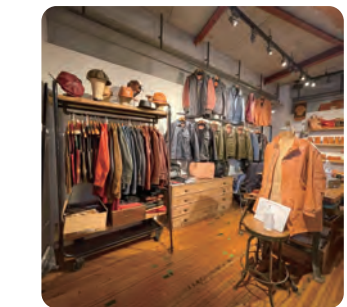
10 せんつく
「つくる」をテーマに暮らしのもの、ことを作る複合施設。
☎03-6806-1308



11 タカラ湯
昔ながらの宮造りの外観に素晴らしい縁側と庭園がある。
☎03-3881-2660



12 橋戸稲荷神社
区内唯一の土蔵づくり本殿。鏝絵は2月、5月、9月のご開帳時に見られる。



13 天神ワークス
天然素材と手作りしにこだわる質剛健なレザー用品店。
☎03-3870-8658



14 ニコニコ湯
塩サウナのほか、水温30℃程度のミニプールも評判。
☎03-3882-6645



15 Sole Cakes(HOLY CRAP!)
靴工場跡地にできた靴工房(HOLY CRAP!)併設の古着店。(2024年12月閉店)

さらに

千住の穴場へ

旧日光街道や北千住駅前の「飲み屋横丁」をはじめ、歴史を感じるスポット、飲食店の台所を支える足立市場など、千住には穴場なスポットが多数！



16 足立市場
都内唯一の水産物専門市場。場外の食堂は誰でも利用可。
☎03-3879-2750



17 千住の永見
北千住駅西口の飲み屋横丁を代表する歴史ある大衆酒場。
☎03-3888-7372



18 千住のまち並み(横山家)
※内部非公開
江戸期、紙問屋だった商家「横山家」など、歴史を感じる建物が残る。



19 勝専寺(赤門寺)
千住の徳川家御殿があった、浄土宗の寺院。



20 飲み屋横丁
北千住駅西口すぐの路地に、間口の狭い店が立ち並ぶ。

●宿場町の名残を訪ねて

江戸時代に日光街道の宿場町「千住宿」として栄え、江戸の出入口に位置した千住。葛飾北斎が富嶽三十六景のうち、3枚の浮世絵を描き、松尾芭蕉が「おくのほそ道」の旅に出発した場所としても知られる。江戸時代の建物を残す横山家や名倉医院、千住宿の名所のひとつだった『勝専寺(赤門寺)』など、かつて宿場町として栄えた歴史を感じさせるまち並みが点在。南側に位置する「千住大橋」エリアには、蔵を移築したギャラリー「千住宿歴史ブチテラス」や、芭蕉の像がある「千住宿奥の細道ブチテラス」なども。その隣の「足立市場」は今では都内唯一の水産物専門の市場だが、江戸のはじめから昭和16年(1941年)にかけては青物の市場だった。「やっちゃやっちゃ」とセリの声でにぎわったことから「やっちゃ場」と呼ばれ、千住仲町の交差点から「足立市場」までの旧日光街道の道沿いには、当時の商いを表す屋号看板が。間屋配置図一覧もあり、市場と問屋街があった頃に思いを馳せて歩いてみるのもおもしろい。

●下町酒場の聖地

昭和のかおりがたよう「飲み屋横丁(通称:飲み横)」には、創業80年を超える「千住の永見」などの老舗がズラリ。また、旧日光街道沿いには東京三大煮込みといわれる有名店もあり、東京を代表する名酒場がそろう。2021年には飲み横内に角打ち&酒販の店「KAKINUMA senju nomiyoko」がオープンし、近頃の家飲み需要に応えてくれる。飲み横以外にも、狭い路地にある隠れ家のようなお店を見つづけるのも楽しい。人気のクラフトビールの醸造所併設の「さかつき Brewing」も店内飲食のみならず、量り売り販売もあるのでおみやげに持ち帰るのもおすすめ。ここ数年、ブームが来ている日本のクラフトジンを約60種そろえる「select gallery & bar “baku”」はセレクトショップも併設。おしゃれに一杯楽しめる密かな人気を集めている。レトロな風情でありながら新しい、近年流行りのネオ系酒場が千住のまちにも点在し、安い・おいしい・おしゃれという時代に合った高レベルな大衆酒場が続々と出現。千住が下町酒場の「聖地」のひとつであることは間違いない。



21 KAKINUMA senju nomiyoko
日本酒と焼酎がメイン。近くにワイン専門店もオープン。
☎03-6806-1670



22 select gallery & bar “baku”
日本をテーマにした雑貨と洋服のセレクトショップ兼バー。
☎03-5284-7545



23 さかつきBrewing
大手ビール会社に勤めていた金山さんがつくるビールが飲める。
☎03-5284-7676

大千住マップ

Oh! Senju Map

Senju Gururi Day 千住ぐるり1日

千住をとことん楽しむなら、宿場町として栄えたまちの歴史を学べるスポットや、銭湯などのカルチャーも楽しめる欲張りコースがおすすめ。

Start 北千住駅

10:30 千住街の駅

ランチ 足立市場 食堂

11:00 Mills Coffee

13:00 千住神社(恵比寿天)

15:00 タカラ湯

16:30 千住ほんちょう公園

17:00 飲み屋横丁

Goal 宿泊を考えている方は...

※定休日などは各店舗へお問い合わせください。



Trend Spot 今話題のスポット 半日コース

アートとカフェの両方を楽しめるお店や、路地裏の古民家カフェなど今話題のスポットを満喫するコース。最新の千住を体感してみよう。

Start 北千住駅

12:00 ランチ cafe わかば堂、和食板垣など

13:00 アート鑑賞 古民家見学 文化サロン「仲町の家」

14:00 アート鑑賞 BUoY (ブイ)

15:00 ブレイク Kiki北千住

16:00 ショッピング select gallery & bar "baku"

Goal 手土産購入 (稲荷ずし 松むらの稲荷ずしなど)

※定休日や展示スケジュールなどは各店舗へお問い合わせください。

「#アダチラブ」で写真を撮って SNSに投稿しよう!

足立区観光交流協会 公式Instagram

あだちのお出かけ情報は こちらもチェック

あだち観光ネット